

令和 5 年度（2023年度）

帯広圏総合都市交通体系調査

第 1 回 協議会

日時：令和 5 年 9 月 1 日（金曜日）14:00 ～

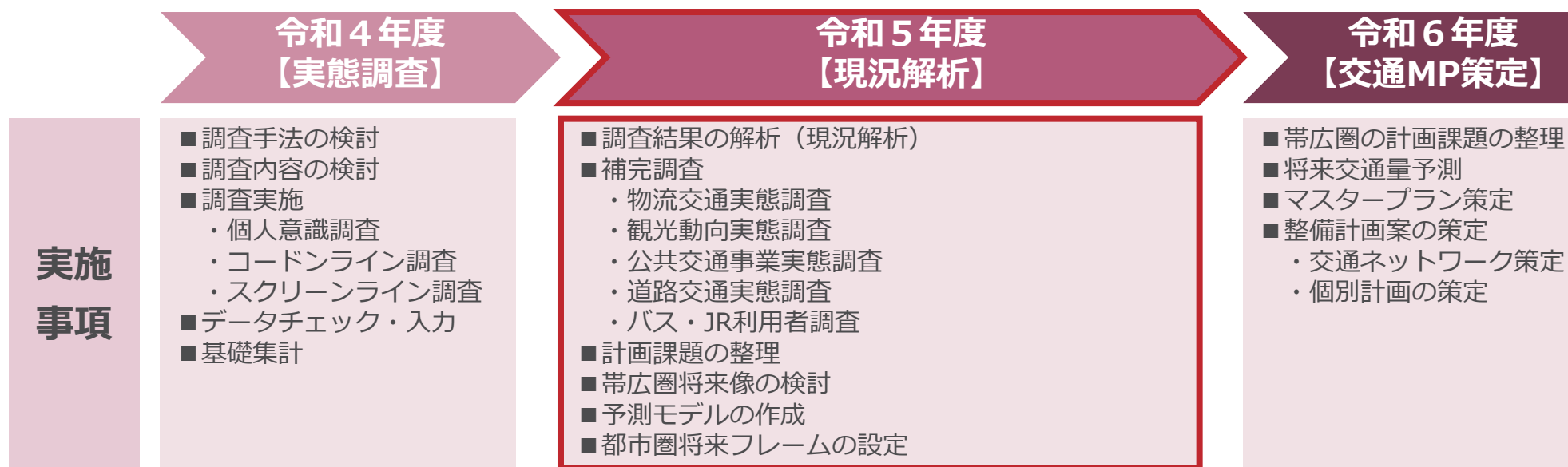
場所：第二水産ビル 会議室

【本日の説明要旨】

1. 前年度（パーソントリップ調査・付帯調査）の結果概要 【本資料：P 2 ～】
2. 前回都市交通マスタープランの進捗状況 【本資料：P 1 2 ～】
3. 補完調査内容の協議 【本資料：P 2 2 ～】
 - 観光調査の実施内容・結果速報
 - ヒアリング調査（物流関連・観光関連・公共交通事業者・道路交通管理者）
4. データ整備（拡大処理について） 【資料3：P 1 ～】
5. データ整備を受けた基礎集計 【資料3：P 3 9 ～】
6. 今年度のスケジュール 【資料4】

帯広圏総合都市交通体系調査の概要

調査の全体像と今年度調査の位置づけ



■ 調査結果の分析（現況解析）

- ・ 昨年度実施した本体調査、附帯調査および今年度実施予定の既存関連資料等を基に、交通を中心とした帯広圏の現状や課題について分析を行う。

■ 補完調査

- ・ 帯広圏における物流、観光、公共交通、道路交通等に関して各事業者や道路管理者、観光客へ帯広圏の現状や課題について聞き取りを行い、分析を行う。

■ 帯広圏将来像の検討

- ・ 都市圏の計画課題や上位計画・関連計画等に基づき、将来の都市圏の目指すべき計画理念を明示するとともに、土地利用の構想、骨格交通体系の構想を整理する。
- ・ 検討にあたっては、本体調査結果を踏まえた将来都市構造の予測を実施する。

■ 予測モデルの作成

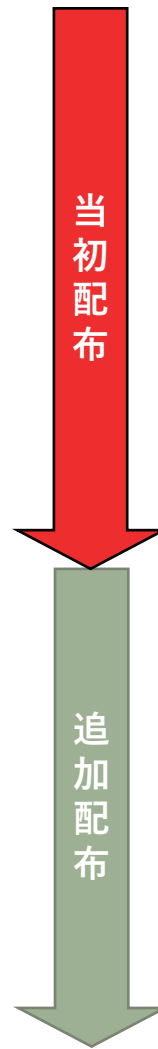
- ・ P T調査で得られた帯広圏の交通現況に関するデータを基に、これらのデータ間の相互関係をできるだけ客観的、かつ、体系的に把握し、将来の帯広圏の交通計画の前提となる将来交通需要予測のためのモデルを作成する。

■ 将来フレームの設定

- ・ 将来における人口や世帯の状況、産業や土地利用の状況など、計画的なまちづくりを進めるための将来の都市の規模を想定する。

昨年度調査日と配布回収期間

	配布日	調査日		配布回収期限	配布数
第1ロット	R4.9.30 (金)	平日	R4.10.12 (水) 【晴のち曇】	R4.10.28 (金)	6,619世帯 ・帯広市：4,538世帯 ・音更町：1,053世帯 ・芽室町：414世帯 ・幕別町：614世帯
		休日	R4.10.9 (日) 【晴のち曇】		
第2ロット	R4.10.7 (金)	平日	R4.10.19 (水) 【曇のち晴】	R4.11.4 (金)	6,612世帯 ・帯広市：4,531世帯 ・音更町：1,053世帯 ・芽室町：414世帯 ・幕別町：614世帯
		休日	R4.10.16 (日) 【曇のち晴】		
第3ロット	R4.10.14 (金)	平日	R4.10.26 (水) 【晴】	R4.11.11 (金)	6,783世帯 ・帯広市：4,699世帯 ・音更町：1,054世帯 ・芽室町：414世帯 ・幕別町：616世帯
		休日	R4.10.23 (日) 【晴のち時々雨】		
第4ロット	R4.11.18 (金)	平日	R4.11.24 (木) 【雨のち曇】	R4.12.13 (火)	6,000世帯 ・帯広市：4,075世帯 ・音更町：1,039世帯 ・芽室町：256世帯 ・幕別町：630世帯
		休日	R4.11.27 (日) 【晴】		
第5ロット	R4.12.6 (火)	平日	R4.12.14 (水) 【曇のち晴】	R4.12.23 (金)	9,000世帯 ・帯広市：6,413世帯 ・音更町：1,340世帯 ・芽室町：459世帯 ・幕別町：788世帯
		休日	R4.12.11 (日) 【雨のち曇】		



計35,014世帯

- ・帯広市：24,256世帯
- ・音更町：5,539世帯
- ・芽室町：1,957世帯
- ・幕別町：3,262世帯

本体調査の回収概要

➤回収目標達成状況

平日 ※住民基本台帳7月時点

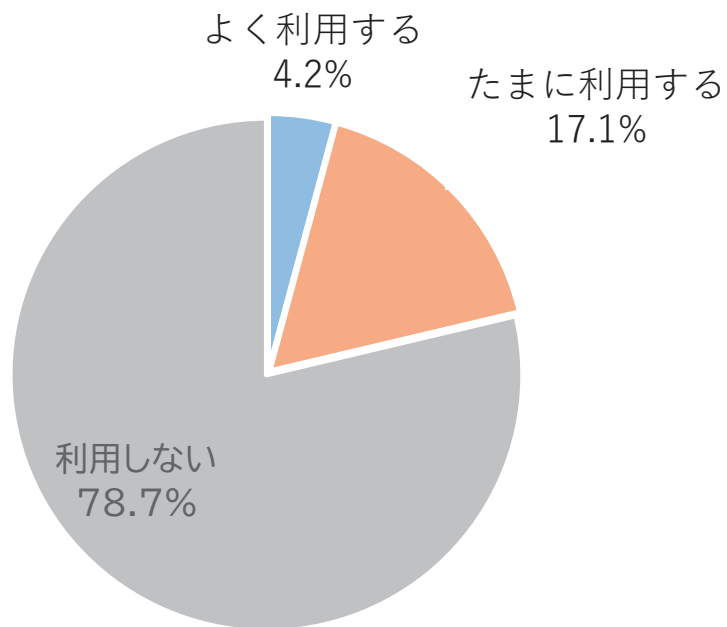
市町名	人口	5歳以上人口	世帯数	目標回収世帯数 (5.64%)	配布世帯数	回収世帯数			回収率			目標達成率
						郵送	Web	合計	郵送	Web	合計	
帯広市	164,480	158,995	90,112	5,090	24,256	3,565	1,588	5,153	14.7%	6.5%	21.2%	101.2%
音更町	43,207	41,824	20,613	1,170	5,539	902	357	1,259	16.3%	6.4%	22.7%	107.6%
芽室町	18,091	17,500	8,021	460	1,957	379	176	555	19.4%	9.0%	28.4%	120.7%
幕別町	24,597	23,648	11,871	670	3,262	568	222	790	17.4%	6.8%	24.2%	117.9%
合計	250,375	241,967	130,617	7,390	35,014	5,414	2,343	7,757	15.5%	6.7%	22.2%	105.0%

休日 ※住民基本台帳7月時点

市町名	人口	5歳以上人口	世帯数	目標回収世帯数 (2.89%)	配布世帯数	回収世帯数			回収率			目標達成率
						郵送	Web	合計	郵送	Web	合計	
帯広市	164,480	158,995	90,112	2,610	12,122	1,775	857	2,632	14.6%	7.1%	21.7%	100.8%
音更町	43,207	41,824	20,613	600	2,763	429	198	627	15.5%	7.2%	22.7%	104.5%
芽室町	18,091	17,500	8,021	240	979	188	82	270	19.2%	8.4%	27.6%	112.5%
幕別町	24,597	23,648	11,871	350	1,619	276	112	388	17.0%	6.9%	24.0%	110.9%
合計	250,375	241,967	130,617	3,800	17,483	2,668	1,249	3,917	15.3%	7.1%	22.4%	103.1%

公共交通の利用について【個人意識調査の結果概要】

普段のバスの利用状況について

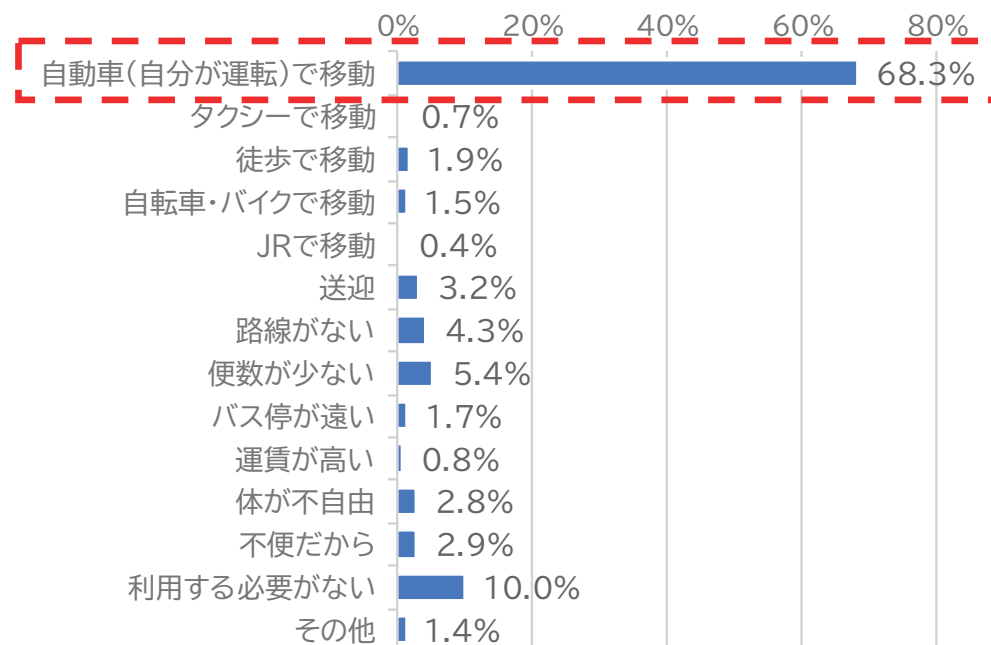


N=6,107

図－普段のバス利用状況

・ 普段のバス利用状況については、「利用しない」が約8割を占めており、次いで「たまに利用する」が約2割を占めている。

バスを利用しない理由



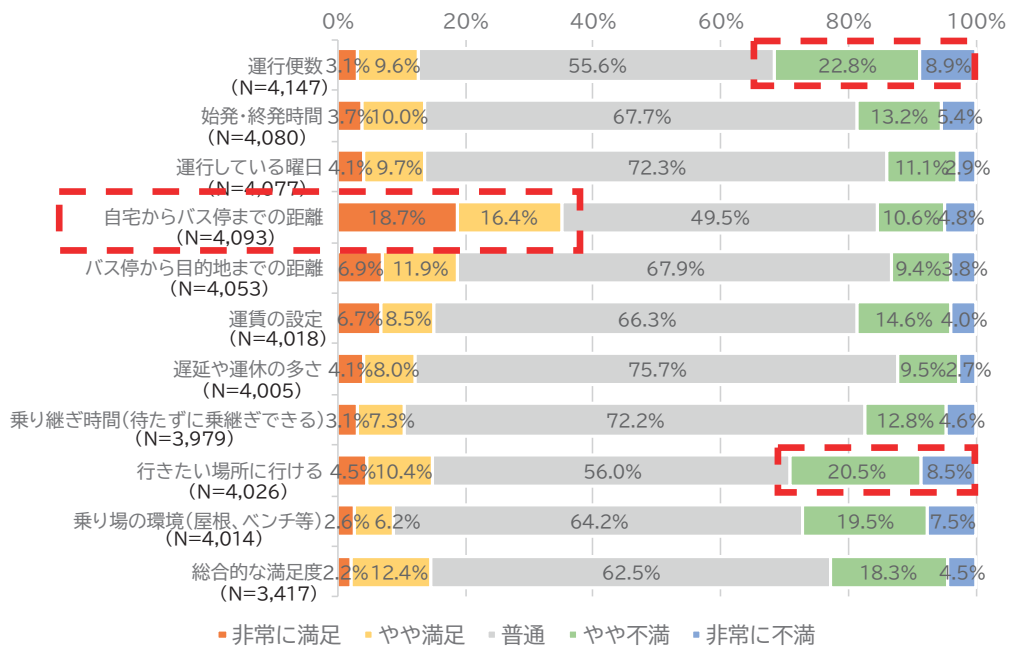
N=3,795

図－バスを利用しない理由

・ バスを利用しない理由については、「自動車（自分が運転）で移動」が約7割を占めている。

公共交通の利用について【個人意識調査の結果概要】

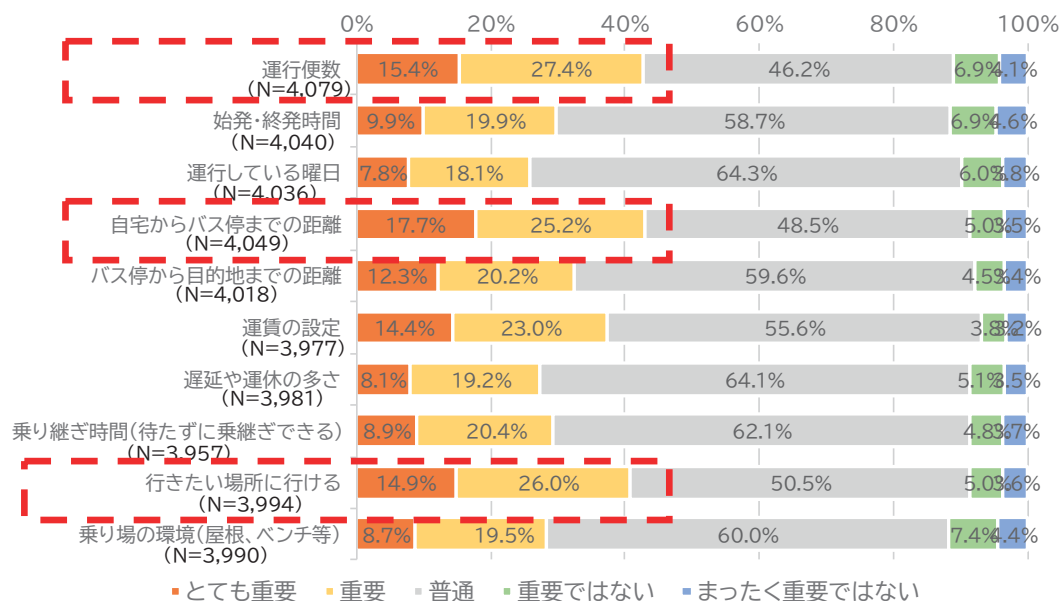
現状のバスサービスの満足度



図ーバスサービスの満足度

- ・現状のバスサービスでは、「自宅からバス停までの距離」の満足度が最も高い。
- ・一方で、「運行便数」や「行きたい場所に行ける」の満足度が低い。

現状のバスサービスの重要度

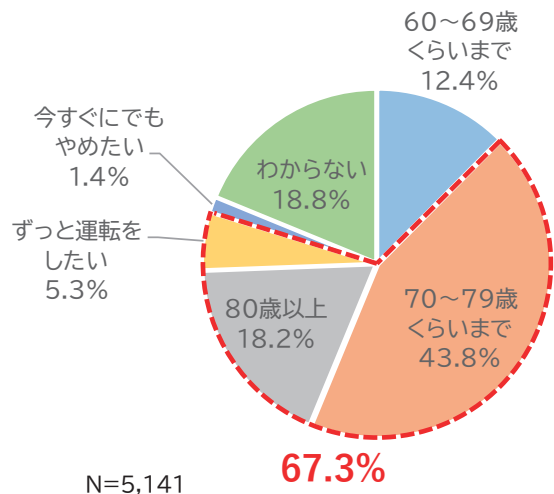


図ーバスサービスの重要度

- ・現状のバスサービスで重要度の高いサービスは、「運行便数」や「自宅からバス停までの距離」「行きたい場所に行ける」ことが多く挙げられている。

公共交通の利用について【個人意識調査の結果概要】

将来の運転意向

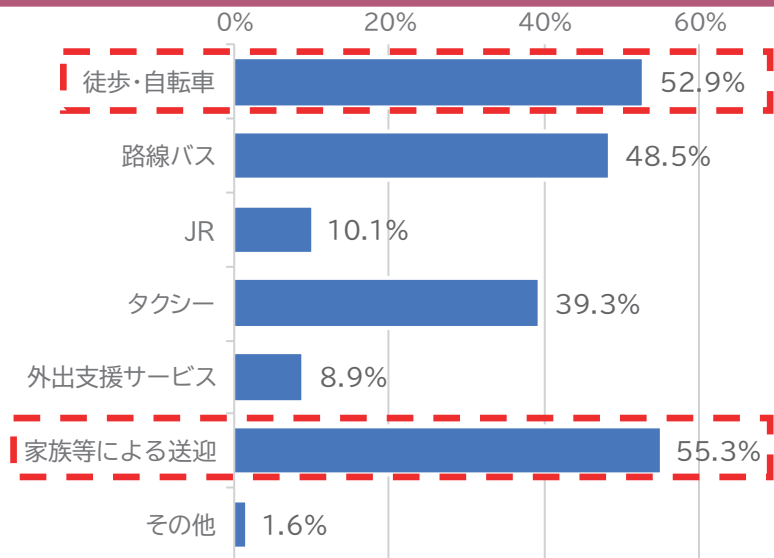


N=5,141

図－将来の運転意向

- ・ 将来の自動車運転意向は、「70～79歳くらいまで」「80歳以上」「ずっと運転をしたい」が約7割を占めている。
- ・ 運転免許非保有者の現在の主な移動手段は、「家族による送迎」「徒歩・自転車」のほか、「路線バス」や「タクシー」といった公共交通の利用も多い。
- ・ 運転免許保有者が運転できなくなった場合の移動手段は、「路線バス」が最も多く、次いで「タクシー」が多くなっている。

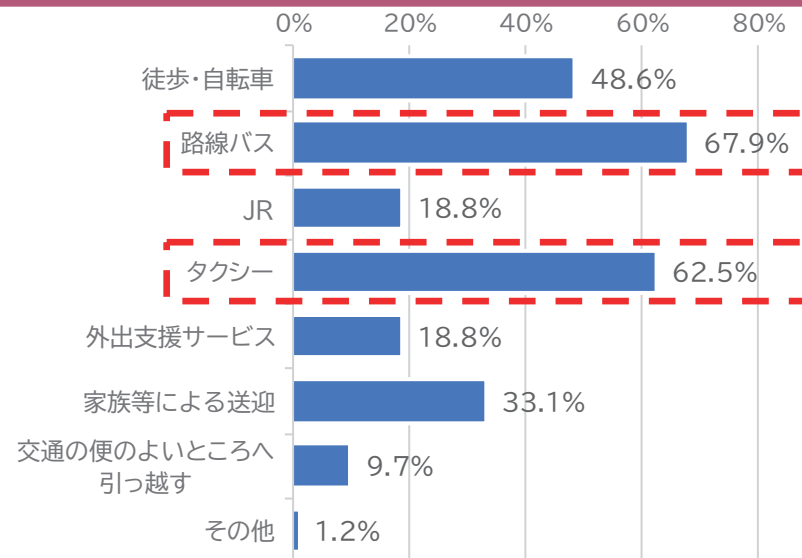
現在の主な移動手段【免許非保有者】



N=910

図－現在の主な移動手段（複数回答）

運転が出来なくなった場合の移動手段【免許保有者】

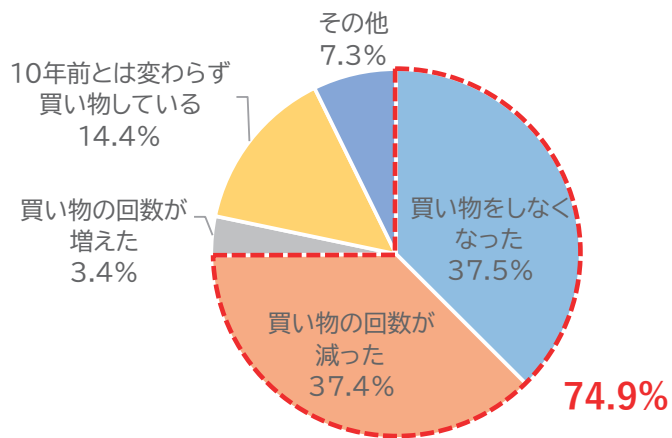


N=4,062

図－運転が出来なくなった場合の移動手段（複数回答）

買い物の状況について【個人意識調査の結果概要】

都心部での買い物頻度の変化

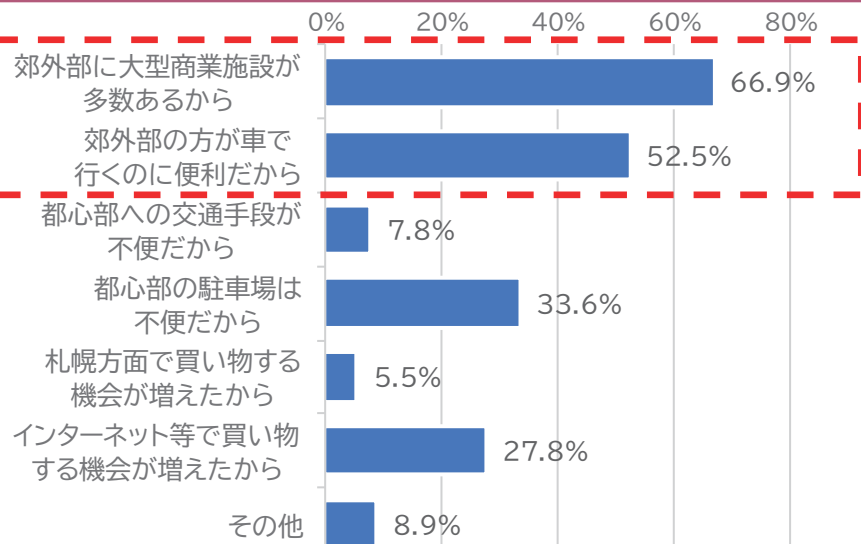


N=6,004

図－都心部での買い物頻度の変化

- ・都心部での買い物頻度の変化は、「買い物をしなくなった」「買い物の回数が減った」が約7割を占めている。
- ・都心部での買い物頻度が減った理由として、「郊外部に大型商業施設が多数あるから」「郊外部の方に車で行くのに便利だから」が多くを占めている。
- ・今後の帯広都心部での買い物意向は、「今後もしたいと思わない」と「今後もしたい」がほぼ同数となっている。

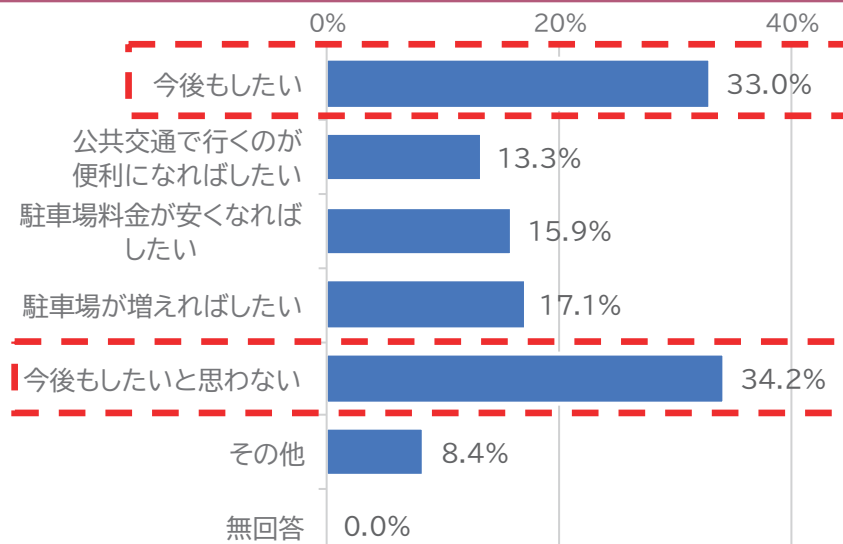
都心部での買い物の頻度が減った理由



N=4,440

図－都心部での買い物の頻度が減った理由（複数回答）

今後の帯広都心部での買い物意向



N=5,905

図－今後の帯広都心部での買い物意向（複数回答）

スクリーンライン調査【附带調査】

■ 調査の目的

調査結果の精度検証のため、スクリーンラインを設け、自動車交通量を観測。

■ 調査内容

調査日：令和4年10月19日（水）～20日（木）午前3時～翌午前3時

調査対象：歩行者類・自転車類・動力付二輪車類・

自動車4種（乗用車・バス・小型貨物・普通貨物）

No.	路線名	地点	断面交通量（台/日）		増減率 (R4/H17)
			前回調査 (H17)	本調査 (R4)	
①	国道38号	鎮橋	28,124	24,163	0.86
②	国道236号	大通り橋	19,162	17,042	0.89
③	西2条通	西2条橋	7,804	5,835	0.75
④	西3条通	西3条橋	8,456	5,969	0.71
⑤	西5条通	西5条橋	11,585	8,427	0.73
⑥	西7条通	西7条橋	10,591	6,662	0.63
⑦	南5丁目通	帯校橋	8,339	7,247	0.87
⑧	白樺通	蹄橋	22,091	14,084	0.64
⑨	緑が丘東通	西13条橋	4,977	2,371	0.48
⑩	新緑通	駒追橋	15,054	11,995	0.80
⑪	春駒通	春駒橋	13,052	10,808	0.83
⑫	南5線（常盤通）	緑新橋	6,984	5,070	0.73
⑬	南15条通	緑が丘9丁目（自動車学校西側断面）	9,744	6,535	0.67
⑭	弥生新道	南6線（ゴルフセンター前断面）	14,755	22,066	1.50
⑮	栄通	西20南6（交差点南断面）	15,110	11,251	0.74
合計			190,828	159,525	0.81



図ースクリーンライン調査地点

・ 前回調査（H17）と比較して、15地点のうち14地点で交通量が減少し、弥生新道については大幅に増加。

コードンライン調査【附帯調査】

■調査の目的

圏域外の交通流動を把握するため、圏域境界線の国道・道道で自動車交通量を観測。

■調査内容

調査日：令和4年10月19日（水）午前7時～午後19時

調査対象：歩行者類・自転車類・動力付二輪車類・
自動車4種（乗用車・バス・小型貨物・普通貨物）

No.	路線名（調査地点）	断面交通量		増減率 (R4/H17)
		前回調査 (H17)	本調査 (R4)	
①	国道38号（芽室町日進）	8,194（実査）	7,403（実査）	0.90
②	国道38号（幕別町明野）	5,519（実査）	3,544（実査）	0.64
③	国道236号（中札内村市街）	6,445（実査）	3,693（実査）	0.57
④	国道241号（士幌町中士幌）	6,729（実査）	6,015（実査）	0.89
⑤	国道242号（幕別町千代田大橋）	4,803（実査）	4,729（実査）	0.98
⑥	主要道道幕別大樹線	823（H17センサス）	1,065（H27センサス）	1.29
⑦	主要道道音更池田線	705（H17センサス）	886（H27センサス）	1.26
⑧	一般道道更別幕別線	434（H17センサス）	401（H27センサス）	0.92
⑨	一般道道上札内帯広線	609（H17センサス）	326（H27センサス）	0.54
⑩	主要道道東瓜幕芽室線	334（H17センサス）	303（H27センサス）	0.91
⑪	一般道道上士幌音更線	797（H17センサス）	1,125（H27センサス）	1.41
⑫	帯広広尾自動車道	-	5,685（H27センサス）	-
合計		35,392	35,175	0.99

※平成27年度道路交通センサス実測値については、最新の令和3年度道路交通センサス実測値が公表次第、置き換えて評価を実施する予定。

・前回調査（H17）と比較して、道道幕別大樹線や道道音更池田線、道道上士幌音更線からの流入が増加している。



図ーコードンライン調査地点

前回交通マスタープランの進捗

▼平成19年度 帯広圏都市交通マスタープランの全体概要



道路交通施策

項目		平成19年度帯広圏交通MPによる取組方針	現在までの進捗状況
環境に優しい 拠点集約型都市 構造を支える 交通施策	拠点間連携軸の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・都市軸（4放射1環状）を整備 ・拠点間連携軸における未整備区間の整備促進 ・都市交通混雑を緩和し、環境負荷の低減 	<ul style="list-style-type: none"> ・弥生新道、国見通・中島通等の整備 ・圏域環状線を整備中
	自転車・歩行者環境の改善	<ul style="list-style-type: none"> ・都心・生活拠点内において、広幅員歩道整備、歩道の段差解消推進 ・歩行者や自転車の快適性向上 	<ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリー条例等に基づく歩道段差解消、緩勾配の歩道整備 ・幅広の自歩道において自転車と歩行者の通行区分を区画線で明示
	道路空間の有効活用	<ul style="list-style-type: none"> ・都心部での歩行者天国の実施推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・中心市街地において、夏期の毎週日曜日に歩行者天国を実施（H18～）
	駐車環境の改善	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設での車いす使用者及び高齢者ドライバー用の駐車施設の整備促進 ・民間事業者への普及啓発を進め、誰もが使いやすい駐車環境を創出 	<ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリー条例（道路、公園）に基づき整備を推進 ・バリアフリー新法に基づき、車いす使用者用駐車施設の設置を指導

道路交通施策

項目		平成19年度帯広圏交通MPによる取組方針	現在までの進捗状況
安全・安心な暮らしを支える交通施策	都市軸の整備推進	<ul style="list-style-type: none"> 都市軸（4放射1環状）を整備 住宅地内の通過交通を排除するなど、道路機能を適正に発揮する道路網の構築、安全性の向上 	<ul style="list-style-type: none"> 弥生新道、国見通・中島通等の整備 圏域環状線を整備中
	もみじマーク普及啓発と駐車環境の改善	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設における幅広の高齢者用駐車施設の整備促進、商業施設等での普及啓発の推進 もみじマークの普及啓発を図り、高齢者ドライバーの安全性の向上 	<ul style="list-style-type: none"> バリアフリー条例（道路、公園）に基づき整備を推進 バリアフリー新法に基づき、車イス利用者用駐車施設の設置を指導
	自転車・歩行者ネットワークの充実	<ul style="list-style-type: none"> 自転車・歩行者ネットワーク化を促進 自転車・歩行者の走行分離検討 歩道の段差、勾配、幅員等の移動の障害を除去し、安全・安心な歩行空間を確保 	<ul style="list-style-type: none"> 自歩道ネットワークの設定、幅広の自歩道において自転車と歩行者の通行区分を区画線で明示（帯広市） トカプチ400（ナショナルサイクルレール）では車道において自転車通行空間を整備 R4年度に、自転車活用推進計画を策定（帯広市） R5年度に、自転車活用推進計画を策定（音更町） R5年度に、自転車活用推進計画を策定予定（幕別町）

道路交通施策

項目		平成19年度帯広圏交通MPによる取組方針	現在までの進捗状況
地域活性化・ 十勝の中核都市 機能を強化する 交通施策	産業軸の整備推進	<ul style="list-style-type: none"> 工業団地交通が住宅地内を通過せずに東西方向・南北方向への物流機能を担う環状線構築 工業団地の優位性向上、各市町においてバランスのとれた発展を促進 	<ul style="list-style-type: none"> 弥生新道、国見通等の整備 現在、帯広外環状線の幕別帯広芽室線等の産業軸を整備中 音更町IC工業団地の物流団地通の整備が完了 中島通（圏域環状線）の橋梁架替
	観光・交流軸の整備推進	<ul style="list-style-type: none"> 観光拠点とホテルが集積する帯広都心のメリットを活用し、都市内観光スポットとの周遊性を高め、観光振興を図るため、観光交流軸の整備推進 	<ul style="list-style-type: none"> 共栄通整備が進み、帯広競馬場や帯広都心へのアクセス向上 来訪者（外国人含む）に配慮した道路案内標識の改善
	高速交通体系の有効活用	<ul style="list-style-type: none"> 緊急搬送の時間短縮や十勝圏の観光連携強化などの広域連携を促進 高速交通体系の重点整備の推進 都市圏内におけるICアクセス機能強化 	<ul style="list-style-type: none"> 共栄通から帯広音更ICへの整備が完了 圏域環状線や国道241号、弥生新道の整備を推進
	シーニックバイウェイの推進	<ul style="list-style-type: none"> 十勝の観光連携を強化するために、官民協働体制を確立し、地域の魅力を道で繋ぎながら個性豊かな地域、美しい環境づくりを図る 	<ul style="list-style-type: none"> シーニックカフェの実施（帯広市、音更町、幕別町） トカプチ雄大空間の指定 トカプチ400の指定を受け、十勝管内におけるサイクリングの魅力を高めていくために地域ルート指定を推進
	外国人観光客への対応体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> 多言語対応案内標識の導入促進 多言語対応のカーナビ導入 	<ul style="list-style-type: none"> 道路案内標識の英語表記対応を適宜実施
既存ストックを 有効活用する 交通施策	交通混雑する既存交差点の改良推進	<ul style="list-style-type: none"> 付加車線が無いことなどによる混雑発生箇所や危険箇所について早期の改善 	<ul style="list-style-type: none"> 北海道渋滞対策協議会で位置付けられる主要渋滞箇所について、道路管理者等の関係者で対策を実施。（国道241号、弥生新道×稲田通、国道38号×弥生新道等）
	幹線道路網構築による機能明確化に合わせた信号連動改善の推進	<ul style="list-style-type: none"> 幹線道路や補助幹線道路等の道路機能の明確化 信号連動の改善推進 	

公共交通施策

項目		平成19年度帯広圏交通MPによる取組方針	現在までの進捗状況
環境に優しい 拠点集約型 都市構造を 支える交通施策	拠点間を結ぶ公共交通の維持・充実	<ul style="list-style-type: none"> 運行便数の増便の検討 新たなバス路線の導入検討 	<p>【共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> 運行補助による路線の維持確保 利便性向上を目的としたダイヤの見直し等 十勝地域公共交通計画を策定済（十勝管内地域間幹線系統）
	JR駅及び沿道の商業施設などと連携した、交通結節点の形成促進	<ul style="list-style-type: none"> 鉄道とバスの連携促進やバスの乗り継ぎ利便性向上 乗継ターミナル機能拡充の検討 病院へのバス乗り入れの検討 拠点でのバスの待合い環境を向上 	<p>【帯広市】</p> <ul style="list-style-type: none"> 帯広駅バスターミナル建替 商業施設との連携による待合環境改善 帯広厚生病院へのバス乗り入れ <p>【幕別町】</p> <ul style="list-style-type: none"> コミバス・予約型乗合タクシーの導入（地域から公共施設・商業施設への移動、鉄道や地方バス路線への乗り継ぎ円滑化）
	都心来街者の利便性の向上	<ul style="list-style-type: none"> 都心内のバスによる回遊性向上 都心内での利用に限定した定額制度導入 既に実施している都心商店街での買い物にバス利用した際の割引制度の充実、制度のPR 	<p>【帯広市】</p> <ul style="list-style-type: none"> 中心市街地商店街とバス事業者が連携し、買物共通バス券の発行（100円割引） <p>【音更町】</p> <ul style="list-style-type: none"> 定額利用できるコミバスの運行を継続し、本町市街地内の回遊性の向上
	公共交通利用のPR・啓発活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> モビリティ・マネジメント（MM）による住民の意識改革 西帯広芽室の工業団地を中心とした企業バスなどの導入に向けたPR活動推進、補助幹線軸の充実 	<p>【帯広市】</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通環境学習の実施（H19～） 転入者・高齢者・中高生へのMMパンフレットの配布 <p>【音更町】</p> <ul style="list-style-type: none"> バスマップなどによる公共交通利用のPR実施 <p>【幕別町】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各種イベント会場において、コミバスの展示等を実施（公共交通の利用促進）

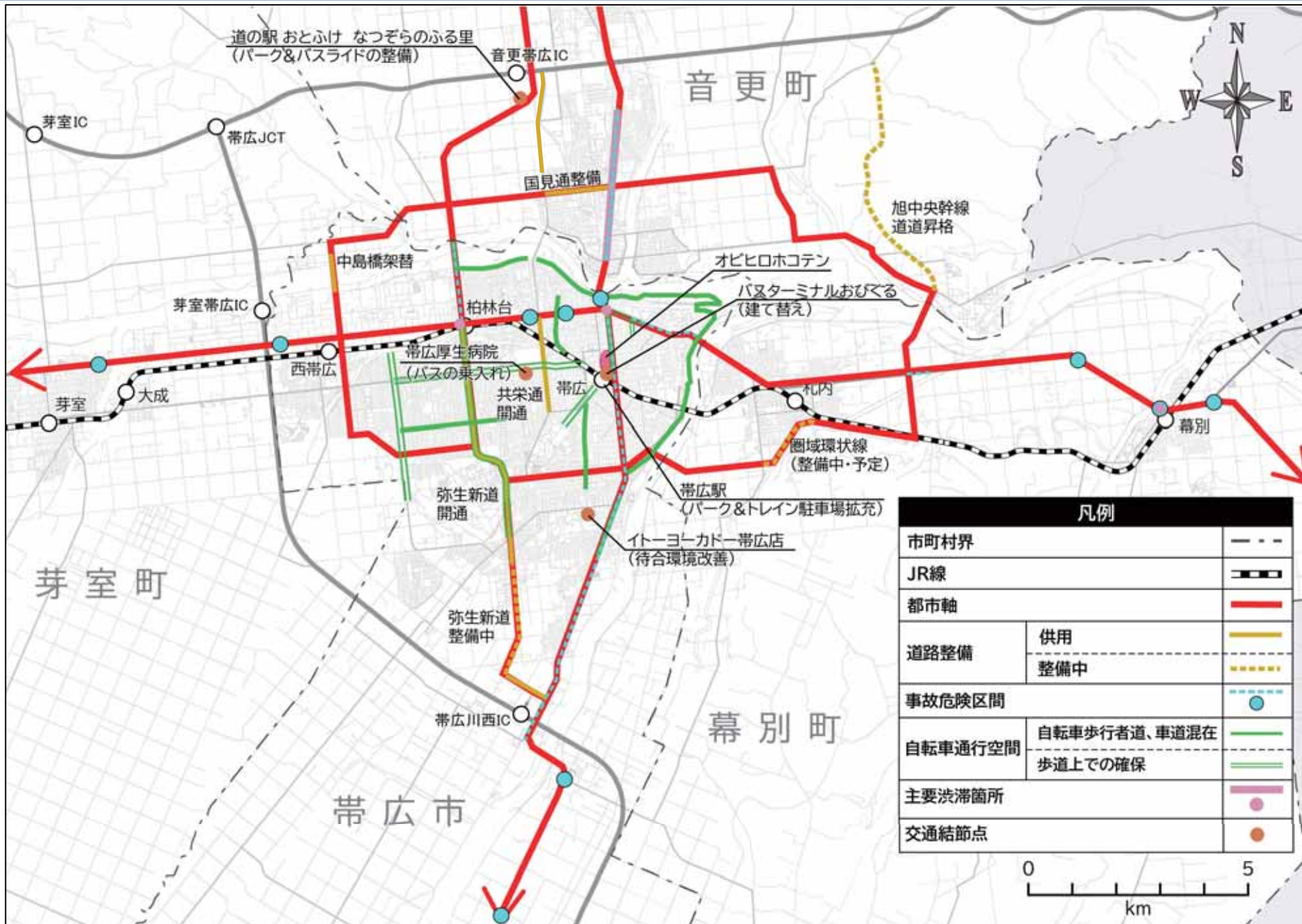
公共交通施策

項目		平成19年度帯広圏交通MPによる取組方針	現在までの進捗状況
安全・安心な暮らしを支える交通施策	多様な形態の運送サービスの充実	<ul style="list-style-type: none"> 低需要地域への迂回型デマンドバスの検討促進 乗合タクシー（あいのりタクシー、あいのりバス）の推進 病院バスの普及啓発 コミュニティバスの充実 	<p>【帯広市】</p> <ul style="list-style-type: none"> あいのりタクシー、バスの運行継続 <p>【音更町】</p> <ul style="list-style-type: none"> コミバスの運行継続 農村地域予約制乗合タクシーの運行開始（R1～） <p>【幕別町】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市街地でのコミバスや農村部において予約型乗り合いタクシーの運行開始 <p>【芽室町】</p> <ul style="list-style-type: none"> 農村部と市街地を結ぶコミュニティタクシーの実証実験実施
	通学交通の利便性の向上	<ul style="list-style-type: none"> 通学交通を支えるためのスクールバスの利便性の強化 現在実施している雨バスの運行や運行時間の見直し検討 スクールバス空白地域の解消について検討 通学定期割引制度の拡充が可能か検討 	<p>【音更町】</p> <ul style="list-style-type: none"> スクールバスを12路線運行 遠距離通学交付金により、通学交通の利便性向上の推進 <p>【幕別町】</p> <ul style="list-style-type: none"> 幕別清陵高校スクール線、札内～学園（工業・北高・農高・緑陽・白樺）スクール線の運行（十勝バス㈱） 札内～学園スクール線は、幕別町緑町団地から札内10号区間を廃止し、その区間を利用する学生は地方バス路線の幕別線を利用し、札内で札内～学園スクール線に乗り換え <p>【芽室町】</p> <ul style="list-style-type: none"> 一般町民の混乗が可能なスクールバスの運行
	低床車両バスの充実	<ul style="list-style-type: none"> 交通弱者の利便性向上のため、バリアフリー新法に掲げる平成27年度目標導入率100%達成に向けて低床式バスの導入促進 	<p>【共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> 低床型路線バスを順次導入（R4.3末時点導入率：82.8%） コミバスについても順次導入
	介護タクシーや代行サービスの充実と積極的なPR	<ul style="list-style-type: none"> 介護タクシーやタクシーによる買い物代行サービスなどの充実、制度PRの推進 	<p>【音更町】</p> <ul style="list-style-type: none"> 高齢者向けの介護タクシー、障がい者向けの居宅介護や移動支援などのPR（高齢者福祉ガイドや福祉サポートブック） <p>【幕別町】</p> <ul style="list-style-type: none"> 要介護者のうち希望者には、介護保険サービスとして訪問介護サービスの「通院等乗降介助」や「買い物代行」を提供 介護保険適用外の場合は全額自己負担となるが、ケアマネジャー等を通じた制度のPR推進 <p>【芽室町】</p> <ul style="list-style-type: none"> 農村部に居住する高齢者にタクシー運賃の助成実施

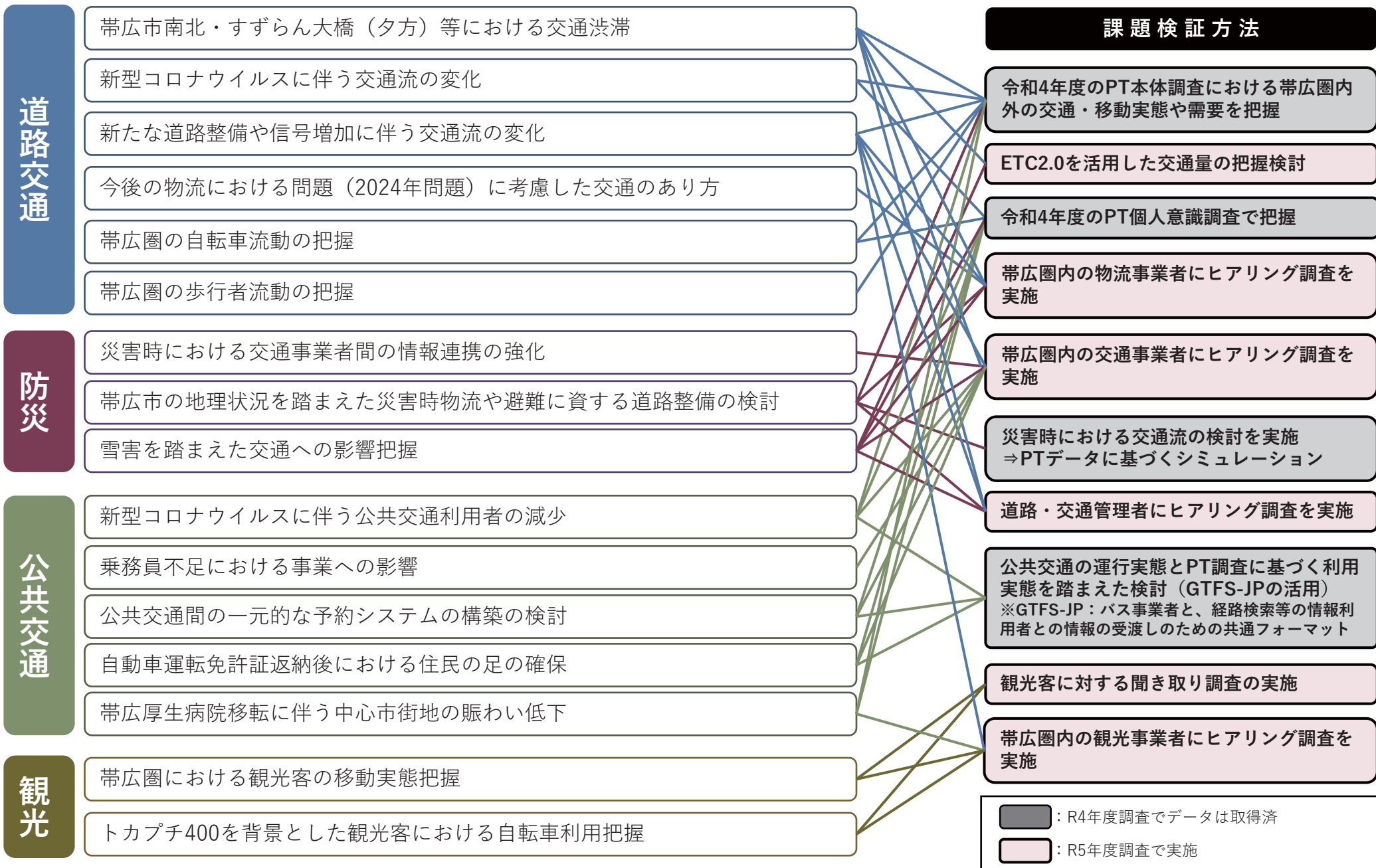
公共交通施策

項目		平成19年度帯広圏交通MPによる取組方針	現在までの進捗状況
地域活性化・ 十勝の中核都市 機能を強化する 交通施策	都市間バスサービスの 充実	<ul style="list-style-type: none"> 都市間バスの運行本数増加の検討 パーク&バスライドの充実、利便性の向上 	<p>【共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> 都市間バス（帯広～札幌）の増便 （12便6往復→20便10往復 +8便4往復） <p>【音更町】</p> <ul style="list-style-type: none"> 道の駅おとふけ「なつぞらのふる里」に隣接するなつぞら公園に、パーク&バスライドを整備し、交通結節点の形成を図っている。
	鉄道広域サービスの 向上	<ul style="list-style-type: none"> 帯広駅（346台）や芽室駅（84台）で実施しているパーク&トレインの駐車場拡充 鉄道の広域移動の利便性向上 	<ul style="list-style-type: none"> 帯広駅においてパーク&トレインの駐車場を拡充 ※R4.12現在 412台（+66台）

前回交通マスタープランの進捗まとめ



令和4年度 第1回地区検討委員会・計画課題検討ワーキング・協議会意見



今年度実施する補完調査について

観光客ヒアリング調査

■調査の目的

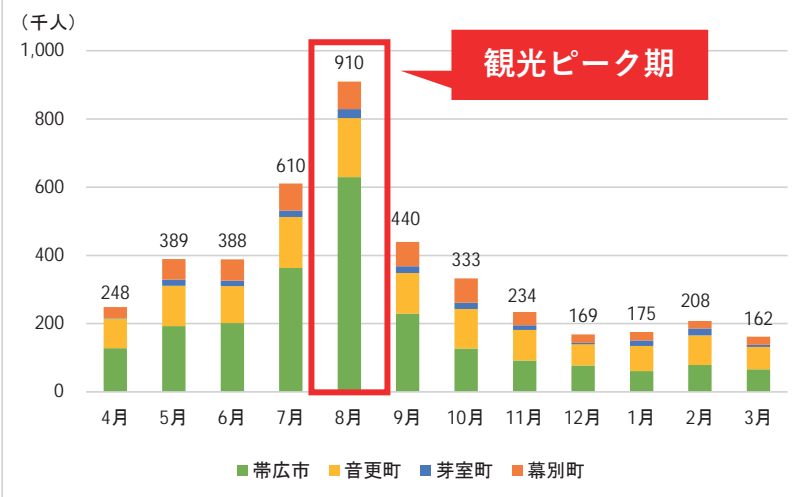
- ◆本調査は、帯広圏の観光ピーク時期を対象（8月）に、主要な観光地および交通拠点で調査実施。
- ◆旅行の周遊状況や移動における良い点・悪い点、観光地における良い点・悪い点等を把握することを目的として実施。
- ◆調査実施にあたり、帯広圏における観光地の利用者数や想定される観光客層（道内・道外・インバウンド）を想定した上で、調査実施箇所12箇所を選定。

■調査の概要

- ・調査日：令和5年8月11日～12日
- ・調査時間：8時～17時
- ・調査箇所：12箇所
- ・調査票：次頁参照

【令和5年 8月】

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		



▼観光地・交通拠点での観光客ヒアリング調査位置



図一帯広圏（帯広市・音更町・芽室町・幕別町）月別観光入込客数（H29～R3平均値）

観光客ヒアリング調査 調査票

帯広圏の観光行動に関するアンケート調査のご協力をお願いします

● 調査実施主体：北海道、帯広市、音更町、芽室町、幕別町

※ この調査は、将来のまちづくり・交通計画を立てる基礎資料を得るために行うものです。
 ※ 調査票は厳重に管理し、この目的以外に使用されることはありません。

調査日 【 月 日 】
 調査時間 【 : 】

問1 今回の旅行における移動についてお答えください。これから立ち寄り方は予定としてお答えください。

今回の旅行での交通手段や移動、立ち寄り地、宿泊の有無などについて、移動順に最大7箇所までお答えください。なお、「立ち寄り地」は概ね30分以上滞在した(する)観光地及び施設とし、その立ち寄り地の「良い点・悪い点」と「宿泊の有無」についてもお答えください。また、立ち寄り地から次の立ち寄り地までの「移動」に関して、「良い点・悪い点」と「ルート」についてもお答えください。「ルート」については、裏面の観光ルート記載票にわかる範囲で構いませんので、ルートとルート番号の記載をお答えください。

自宅							
↓移動(1)	交通手段	(選択肢1)	移動の良い点	(選択肢2)	ルート	①	
			移動の悪い点	(選択肢2)			
立ち寄り地(1)	名称	(記述)	立ち寄り地の良い点	(選択肢3)	宿泊の有無		○
			立ち寄り地の悪い点	(選択肢3)			
↓移動(2)	交通手段	(選択肢1)	移動の良い点	(選択肢2)	ルート	②	
			移動の悪い点	(選択肢2)			
立ち寄り地(2)	名称	(記述)	立ち寄り地の良い点	(選択肢3)	宿泊の有無		○
			立ち寄り地の悪い点	(選択肢3)			
↓移動(3)	交通手段	(選択肢1)	移動の良い点	(選択肢2)	ルート	③	
			移動の悪い点	(選択肢2)			
立ち寄り地(3)	名称	(記述)	立ち寄り地の良い点	(選択肢3)	宿泊の有無		○
			立ち寄り地の悪い点	(選択肢3)			
↓移動(4)	交通手段	(選択肢1)	移動の良い点	(選択肢2)	ルート	④	
			移動の悪い点	(選択肢2)			
立ち寄り地(4)	名称	(記述)	立ち寄り地の良い点	(選択肢3)	宿泊の有無		○
			立ち寄り地の悪い点	(選択肢3)			
↓移動(5)	交通手段	(選択肢1)	移動の良い点	(選択肢2)	ルート	⑤	
			移動の悪い点	(選択肢2)			
立ち寄り地(5)	名称	(記述)	立ち寄り地の良い点	(選択肢3)	宿泊の有無		○
			立ち寄り地の悪い点	(選択肢3)			
↓移動(6)	交通手段	(選択肢1)	移動の良い点	(選択肢2)	ルート	⑥	
			移動の悪い点	(選択肢2)			
立ち寄り地(6)	名称	(記述)	立ち寄り地の良い点	(選択肢3)	宿泊の有無		○
			立ち寄り地の悪い点	(選択肢3)			
↓移動(7)	交通手段	(選択肢1)	移動の良い点	(選択肢2)	ルート	⑦	
			移動の悪い点	(選択肢2)			
立ち寄り地(7)	名称	(記述)	立ち寄り地の良い点	(選択肢3)	宿泊の有無		○
			立ち寄り地の悪い点	(選択肢3)			
↓移動(8)	交通手段	(選択肢1)	移動の良い点	(選択肢2)	ルート	⑧	
			移動の悪い点	(選択肢2)			
自宅							

問1 選択肢

交通手段 (選択肢1)	① 飛行機 ② 新幹線 ③ JR ④ 路線バス ⑤ 都市間バス ⑥ 貸切バス ⑦ レンタカー ⑧ タクシー ⑨ 自家用車(運転) ⑩ 自家用車(同乗) ⑪ バイク ⑫ 徒歩 ⑬ 自転車(持参) ⑭ 自転車(レンタル) ⑮ その他(回答欄に記述してください)
移動の良い点・悪い点 (選択肢2)	① 道路の混雑 ② 道路の見通し ③ 路面の凹凸 ④ 道路の幅 ⑤ 案内表示のわかりやすさ ⑥ 信号の連動性 ⑦ 景観 ⑧ 歩道等のバリアフリー対応 ⑨ 自転車の走行空間 ⑩ 公共交通の運賃 ⑪ 公共交通運賃支払い方法の豊富さ ⑫ 公共交通の便数 ⑬ 公共交通の乗り継ぎ ⑭ 公共交通での行き方等の情報 ⑮ その他(回答欄に記述してください)
立ち寄り地の良い点・悪い点 (選択肢3)	① 景観など雰囲気 ② 施設などの快適性 ③ 施設などの楽しさ ④ 食事の質 ⑤ 食事の種類 ⑥ 土産物・商品の種類 ⑦ 土産物・商品の質 ⑧ 従業員等の対応 ⑨ 観光情報等の入手のしやすさ ⑩ バリアフリーの対応 ⑪ 駐車場・駐輪場の台数 ⑫ 駐車場の料金 ⑬ 案内表示のわかりやすさ ⑭ EV車充電スポット ⑮ 買い物等支払い方法の豊富さ ⑯ その他(回答欄に記述してください)

問2 今回のご旅行で計画された観光地の中で、メインとなる観光地や施設はどこでしょうか？問1の立ち寄り地1～7のうち、上位3箇所を教えてください。

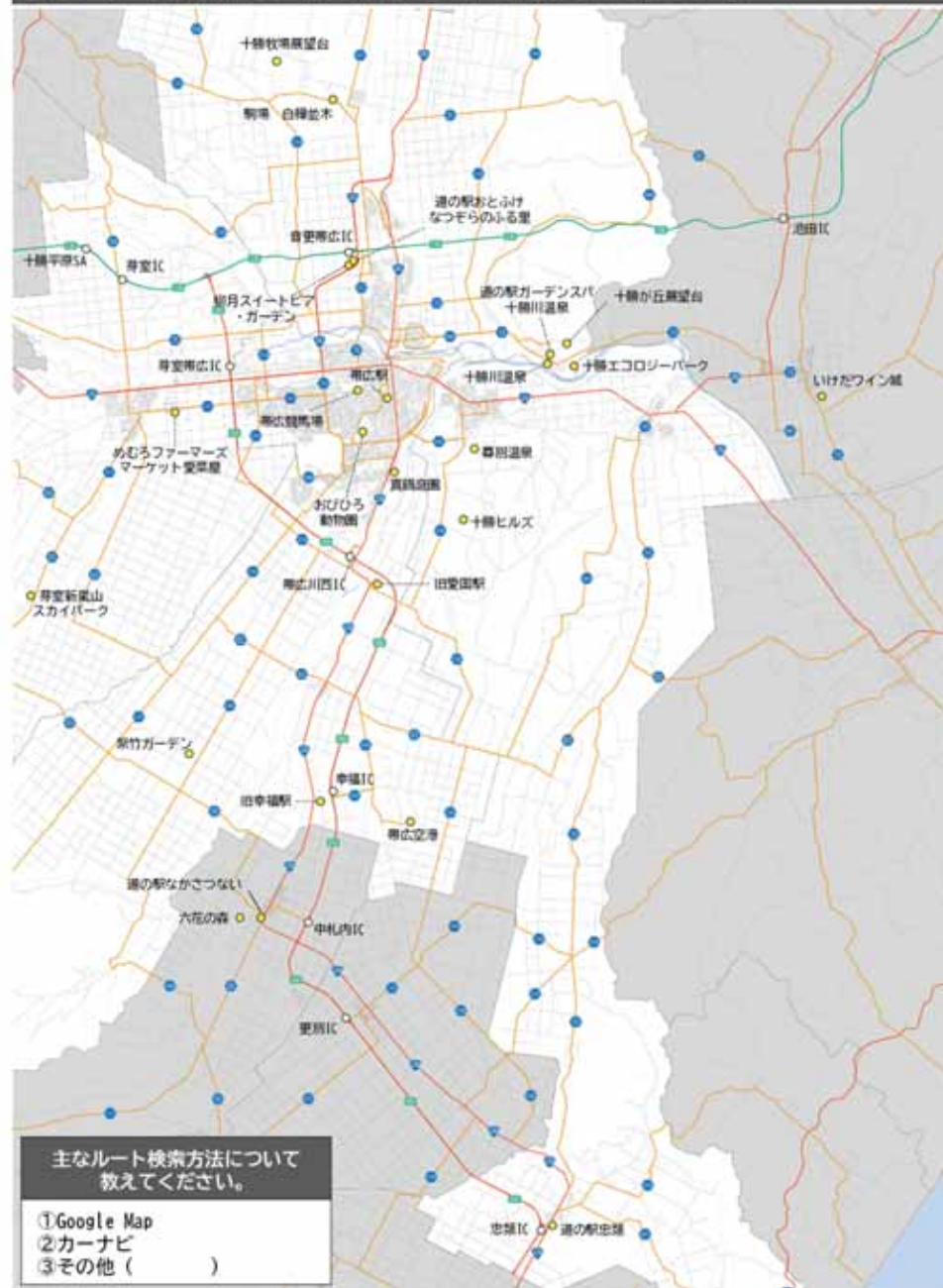
	1位	2位	3位
メインの観光地・施設	立ち寄り地 ()	立ち寄り地 ()	立ち寄り地 ()

裏面へお進みください

観光客ヒアリング調査票

問3	今回の旅行で断念した観光地や施設はありますか？ ある場合、その場所と断念した理由を教えてください。	
	断念した観光地・施設 (記述してください)	断念した理由 (下表より選択してください)
断念した場所		
断念した理由 (選択肢)	① 移動に時間がかかるから ② 移動に費用がかかりすぎるから ③ 行き方がわからないから ④ 公共交通で行けないから ⑤ 以前にいった事があるから ⑥ その他(回答欄に記述してください)	
問4	十勝地域で観光移動する際、以下のようなサービスがあると「公共交通を利用しよう」もしくは「利用が高まる」と思いますか？ 該当するものにすべて○をつけてください。	
選択肢	① 鉄道・路線バスでの旅行プランを提案するアプリやサービス ② 鉄道・路線バスの予約・決済をスマホなどで行えるサービス ③ 鉄道と路線バスを一律料金で利用できるフリーバス ④ 鉄道・路線バスの乗車券と食事や施設入場料等がセットになった企画乗車券の拡充 ⑤ 鉄道と路線バス、タクシーへの乗り継ぎがわかりやすい路線図・時刻表・連絡先 ⑥ 十勝地域を公共交通で観光しようとは思わない	
問5	あなたのことについて教えてください。	
問5-1 性別	① 男性 ② 女性 ③ 答えたくない	
問5-2 年齢	① 10代 ② 20代 ③ 30代 ④ 40代 ⑤ 50代 ⑥ 60代 ⑦ 70代 ⑧ 80歳以上 ⑨ 答えたくない	
問5-3 お住まい	① 帯広圏(帯広市・音更町・芽室町・幕別町) ② 北海道内(市・町・村) ③ 北海道外(都・府・県)	
問5-4 旅行形態	① ツアー旅行 ② 個人旅行 ③ 仕事・業務 ④ その他()	
問5-5 旅行行程	① 日帰り ② 1泊2日 ③ 2泊3日 ④ 3泊4日 ⑤ 4泊5日 ⑥ 5泊6日 ⑦ 6泊7日 ⑧ 7泊以上()泊	
問5-6 同行者	① ひとり ② 家族・パートナー ③ 友人・知人 ④ サークル・団体 ⑤ 仕事・職場関係 ⑥ その他()	
問5-7 同行者数	全部で()人 ※本人も含む	
問5-8 十勝地域への旅行回数	① 今回が初めて ② 2回目 ③ 3回目 ④ 4回目 ⑤ 5回以上	
問5-9 運転免許の有無	① 大型・普通自動車 ② 自動二輪車 ③ 原動機付自転車 ④ 持っていない ⑤ 返納した	
問6	その他、今回のご旅行における移動や立ち寄り地などについて、何かご意見がありましたら教えてください。	
自由記述		

観光ルート記載票【わかる範囲で教えてください】



観光客ヒアリング調査票 英語版・韓国語版

Survey on Tourists Travelling within the Obihiro Area
 Conducted by: Hokkaido Prefecture, Obihiro City, Otofuke Town, Nemuro Town, Nishikubo Town

Q1 Please tell us about the transportation during this trip. If you have future destinations planned, please provide them as part of your itinerary.

Q2 Among the planned tourist destinations for your trip, which locations or attractions are the main ones? Provide the top three out of the Stop-by places (1) to (7) mentioned in Q1.

Turn over

Q3 Have there any tourist destinations or attractions that you did not give us to visit during this trip? If so, please provide the name of the place and the reason for not visiting it.

Q4 For sightseeing in the Takahashi area, do you think the services listed below would encourage travelers to use public transportation more frequently? Please check the box that applies.

Q5 Please tell us about your trip.

Q6 Please provide your opinions about the transportation and Stop-by places for your trip.

Sightseeing Route Chart (Please provide the route as much as you can)

오비히로권 관광행동에 관한 설문조사에 협조를 부탁드립니다

문1 이번 여행의 이동에 대해 응답해 주십시오. 설문조사 후에 방문할 예정의 일정도 포함하여 응답해 주십시오.

문2 이번 여행에서 계획한 관광지 중, 메인 관광지나 시설은 어디입니까? 문1에서 응답한 방문지 1~7 중에서 상위 3곳을 선택해 주십시오.

문3 이번 여행에서 방문할 관광지 중, 메인 관광지나 시설은 어디입니까? 문1에서 응답한 방문지 1~7 중에서 상위 3곳을 선택해 주십시오.

문3 이번 여행에서 방문할 관광지 중, 메인 관광지나 시설은 어디입니까? 문1에서 응답한 방문지 1~7 중에서 상위 3곳을 선택해 주십시오.

문4 도가치 지역에서 관광 이동 시, 다음과 같은 서비스가 있으면 "대중교통을 이용하게 된다" 또는 "대중교통을 이용하게 된다"고 생각하십니까? 해당한 것에 모두 O를 표시하십시오.

문5 관광지에 대해 말씀하십시오.

관광 경로 기재표 [아는 범위 내에서 기재해 주십시오]

観光客ヒアリング調査【結果速報】

■調査の速報

調査箇所	回収票数
道の駅おとふけ なつぞらのふる里	111票
道の駅ガーデンスパ十勝川温泉	112票
道の駅 忠類	122票
帯広競馬場	101票
幸福駅	106票
とちかち帯広空港	100票
十勝平原SA 下り	114票
十勝平原SA 上り	44票
十勝ヒルズ	95票
芽室新嵐山スカイパーク	114票
帯広駅	116票
十勝牧場白樺並木	98票
合計	1,233票



道の駅おとふけ なつぞらのふる里



道の駅ガーデンスパ十勝川温泉



道の駅 忠類



帯広競馬場



幸福駅



とちかち帯広空港



十勝平原SA 下り



十勝ヒルズ



芽室新嵐山スカイパーク



十勝平原SA 上り



帯広駅



十勝牧場白樺並木

調査結果について現在集計中

物流関連ヒアリング調査

- ・十勝管内における農産物、加工品等を取り扱う関係機関や物流事業者へヒアリング調査を実施し、物流経路や輸送手段、取扱品等に関する事項や高速道路の延伸が物流に与える影響や道路整備（4車線化、帯広圏連絡道路等）等のニーズを把握。
- ・以下の調査先を通じて、派生的に調査が必要な場合、適宜ヒアリング調査を実施。

調査先	
トラック協会、十勝農業協同組合連合会、運送事業者(佐川急便・ヤマト運輸を想定)、北海道エアポート株式会社、JR貨物、広尾町(十勝港)、市・町	
内容	想定されるアウトプット
人手不足 (2024年問題を契機とした労働時間問題)	<ul style="list-style-type: none"> ・道路整備による物流の円滑化と労働時間の削減 ・貨客混載等による公共交通との連携 ・物流拠点構築による効率化 ・物流MaaSの推進
道路整備への期待	<ul style="list-style-type: none"> ・高速ネットワークによる広域移動の円滑化 ・一般道における4車化等による混雑緩和
渋滞箇所の把握	<ul style="list-style-type: none"> ・交差点改良や信号連動改善の交通円滑化対策
災害発生時の物流	<ul style="list-style-type: none"> ・重要な輸送ルート of 把握による強靱化の検討 ・代替ルートの必要性検討 ・災害時支援物資の備蓄と配送の連携
主な物流品目や量、運転手数、年齢層	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な圏域の物流量を把握 ・国際物流の重要度を把握
前回MPからの進捗状況を示し、その効果について意見を抽出	<ul style="list-style-type: none"> ・前回MPの効果検証及び課題の抽出

観光関連ヒアリング調査

- ・帯広圏における観光動向、観光拠点間との周遊状況などを把握するため、関係機関や観光事業者へヒアリング調査を実施。
- ・以下の調査先を通じて、派生的に調査が必要な場合、適宜ヒアリング調査を実施。

調査先	
十勝観光連盟、帯広観光コンベンション協会、十勝川温泉観光協会、帯広商工会議所、市・町	
内容	想定されるアウトプット
帯広圏の観光の移動実態	<ul style="list-style-type: none"> ・周遊ルート上の道路整備の必要性を把握 ・施設の出入り渋滞・駐車容量の対策 ・公共交通整備や企画乗車券等の今後の展望 ・外国人旅行者への観光振興施策(レンタカー利用等)の検討
トカプチ400を契機とした サイクルツーリズム ※対象外の自治体はシーニックバイ ウェイについて聞き取り	<ul style="list-style-type: none"> ・サイクルツーリズムの重要性から移動環境の向上方策の検討 ・イベント時における駐輪場やメンテナンス、休憩ポイント等の施設整備の必要性の検討 ・サイクルルートマップ、レンタサイクルなどの利用促進策の検討
アフターコロナにおける観光の展望	<ul style="list-style-type: none"> ・観光客の回復におけるツアー企画など、受入環境整備の必要性 ・交通事業者との連携方策の検討
道路整備の必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・高速道路の整備による広域観光支援の有効性 ・一般道路整備による円滑な観光振興の検討
前回MPからの進捗状況を示し、その効果について意見を抽出	<ul style="list-style-type: none"> ・前回MPの効果検証及び課題の抽出

公共交通事業者ヒアリング調査

- ・乗務員の人手不足や災害時における情報連携の実態把握を行うため、帯広圏内の交通事業者にヒアリング調査を実施。

調査先	
JR北海道、十勝バス株式会社、北海道拓殖バス株式会社、十勝地区ハイヤー協会	
内容	想定されるアウトプット
乗務員不足の実態、運転手数、年齢層	<ul style="list-style-type: none"> ・事業者・行政等の関係機関との連携による人材確保の取り組み強化の必要性 ・減便・廃止等のリスクの可能性と代替交通の検討
コロナ禍における利用者の影響やアフターコロナにおける移動支援の展望	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者減少等の継続的課題への対応策の検討 ・新たな需要に対する受入環境整備の必要性 ・事業者間連携の検討
サービス向上策	<ul style="list-style-type: none"> ・利用促進や定時性確保、キャッシュレス決済・予約システム(MaaS)の効率化等の今後の展開 ・貨客混載等による物流との連携
災害時の事業者間連携	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時における連携体制の検討 ・災害に負けない強靱な環境整備の必要性
交通結節点の実態と展望	<ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリー化の促進の必要性 ・モード間連携による円滑な乗り継ぎ拠点の必要性 ・帯広厚生病院への乗り入れ状況やバス路線見直しの可能性
バス路線の再編や自治体等への協力	<ul style="list-style-type: none"> ・検討している再編の考え方から必要な支援方策の検討 ・路線バス廃止時の代替交通運行の現状や可能性
まちづくりとの連携	<ul style="list-style-type: none"> ・交通結節点周辺における地域と一体的な整備の可能性(高架下空間の活用等) ・地域と協働の利用促進活動の可能性
道路整備の必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・高規格道路の整備による都市間移動への寄与 ・一般道路整備による公共交通サービス水準向上への寄与
先進的技術の展望	<ul style="list-style-type: none"> ・交通需要の少ない地域へのAI技術の展望
前回MPからの進捗状況を示し、その効果について意見を抽出	<ul style="list-style-type: none"> ・前回MPの効果検証及び課題の抽出

道路・交通管理者ヒアリング調査

- ・道路整備に関する動向や想定される事業、及び、近年の雪害等による交通への影響を把握するために、道路・交通管理者にヒアリング調査を実施。

調査先
国、北海道、帯広市、音更町、芽室町、幕別町、東日本高速道路(株)

内容	想定されるアウトプット
前回MPからの進捗状況	・前回MPの効果検証
道路網における課題	・道路環境の維持管理、冬期の除排雪の効率化 ・渋滞、危険箇所、視程障害等の改善方策 ・公共交通の効率化に資する道路整備の在り方
今後予定される主な道路整備	・課題解決に資する道路整備 ・都市圏の移動円滑化の方向性 ・道路整備の優先度の把握
自転車利用環境の整備	・自転車利用環境向上に向けた拠点整備や機能充実
災害時の道路環境の役割	・都市圏における災害への懸念と対応方策 ・災害発生時の支援体制の検討
将来の交通への展望と対応	・自動運転等の先進的な交通への対応方策 ・MaaSと連携した交通環境の在り方 ・環境配慮型の道路整備の在り方(道路空間のGX)
高速道路の利用促進	・乗り放題料金の設定等移動円滑化の取組み ・ETC2.0を用いた取組の可能性
まちづくりとの連携	・スマートIC、バスバイ設置などまちづくりとの一体的な道路整備の可能性